

取扱説明書

このたびは、MA-S160をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ず本書をよくお読みください。
また、必要などきにご覧になれるよう大切に保管してください。



■ 同梱品確認のお願い

セッティングをはじめの前に、以下のものが同梱されているかどうか確認してください。
万一不足のものがありましたら、お買い上げ店もしくは(株)フライングモールへご連絡ください。

- ・ACコード × 1
- ・リモート接続コード × 1
- ・リモート接続コネクタ × 2 (本体に装着済)
- ・取扱説明書(本書) × 1



1 安全上のご注意 (安全に正しくお使いいただくために)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな給表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

◆ 給表示について

	△ 記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
	○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
	● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
	電源電圧は、交流100V以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因となります。 本機を使用できるのは日本国内のみです。制約などの電源(DC)電源には、絶対していません。
	水を入れたり、濡らさない 火災・感電の原因となります。 本機の上に水などの入った容器や小さな液体物を置かないでください。
	雷が鳴っているときは、電源プラグに触れない 感電の原因となります。
	電源コード・プラグを破損するようなことはしない 傷つける、削る、折る、熱器具に近づける、無理に引ける、なじる、引っ張る、突く、重いものを載せるなどしないでください。火災・感電の原因となります。
	分解・改造は絶対にしない (キャビネットを外すことも含む) 火災・感電の原因となります。
	濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。
	落としたりして本機を損傷した場合は、電源スイッチを切り、電源コードを外す そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。修理をご依頼ください。お怪状による修理はもれずから保証にお任せください。
	機器の内部に水や異物が入った場合は、必ず電源スイッチを切り、電源コードを外す そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	電源プラグのほこりなどは定期的にとる プラグにほこりなどがたまる、蒸気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。 ・電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
	電源プラグは、根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因となります。 ・差し込む時は、必ずプラグ保持部(コネクタ)から抜かないでください。 ・濡れたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
	煙が出たり、変なおいや音がしたらすぐに電源スイッチを切り、電源コードを外す そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して修理をご依頼ください。お怪状による修理は危険です。必ず絶対にお任せください。

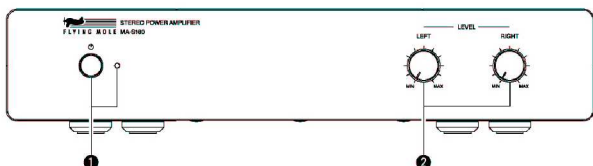
注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。	
	直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に置かない キャビネットや筐体に熱い感を与えたり、内部の温度が上昇し、火災の原因となります。
	湿気やほこりの多い場所に置かない 火災・感電の原因となります。
	振動のある場所、くらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
	お手入れの際は、安全のため電源コードを外す 感電の原因となります。
	各機器を接続する場合は、電源プラグを抜き、取り扱い説明に従って接続する 各々の機器の取扱説明書をよく読み、接続には指定のコードを使用してください。
	長期間使用しないときは、必ず電源コードを外す 火災の原因となります。
	移動するときは、電源スイッチを切り必ず電源コードを外す 電源コードが損傷していると火災・感電の原因となります。
	電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音がして聴力障害などの原因となります。

2 特長

- 独立電源ツインモノラル構成
- 当社独自のBi-Phase PWMアンプを搭載し、優れた高速応答性と広ダイナミックレンジで新次元の高音質を実現
- 固定レベル(ボリュームバイパス)、可変レベル選択可
- ブリッジ接続(BTL接続)にて300W/8Ωのモノブロックパワーアンプに変身
- 作りこむ贅沢部品の採用

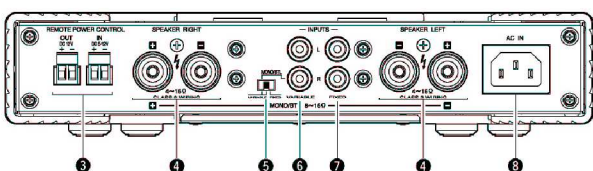
3 各部の名称とはたらき

■ フロントパネル



- 電源スイッチ/POWERインジケター**
本機の電源をON/OFFするスイッチです。本機の電源がONすると、インジケターが点灯します。
- レベル調整ツマミ**
入力信号レベルをコントロールするツマミです。“MIN”の位置でレベル最小になります。
●モード切替スイッチを“FIXED”にした場合機能しません。“MONO/BTL”にした場合、[RIGHT]側のみ機能します。

■ リアパネル



各部の名称とはたらき

- REMOTE POWER CONTROL端子**
 - OUT
本機の電源ON/OFF時に他の機器の電源を連動させるためのリモート出力端子です。REMOTE POWER CONTROL端子(IN)を持つフライングモール社製品に接続します。
 - IN
他の機器の電源ON/OFF時に本機の電源を連動させるためのリモート入力端子です。REMOTE POWER CONTROL端子(OUT)を持つフライングモール社製品に接続します。

この端子に接続した時は、本機の電源スイッチを“OFF”アを使用下さい。

※ ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書もよくお読み下さい。
※ 上記以外の用途及び他社製品には、ご使用できません。
- FIXED (スイッチ位置: 右)**
ステレオパワーアンプ(100W/8Ω x 2CH)として動作します。入力端子は●INPUT端子(FIXED)を使用します。フロントパネルの●レベル調整ツマミはバイパスされ、機能しません。
- MONO/BTL (スイッチ位置: 左)**
モノラル(ワープアンプ) BTLモード(300W/8Ω x 1CH)として動作します。入力端子は●INPUT端子(VARIABLE)の[R]を使用します。フロントパネルの●レベル調整ツマミの[RIGHT]側で入力信号のレベル調整が可能です。
- INPUT端子 (VARIABLE)**
信号の入力端子です。プリアンプなどのOUTPUT端子と接続します。
●モード切替スイッチで“VARIABLE”選択時に[R]と[L]それぞれに接続可能です。“MONO/BTL”選択時は[L]のみ接続して下さい。“FIXED”選択時は使用しません。
- INPUT端子 (FIXED)**
信号の入力端子です。プリアンプなどのOUTPUT端子と接続します。
●モード切替スイッチで“FIXED”選択時に[R]と[L]それぞれに接続可能です。“VARIABLE”、“MONO/BTL”選択時は使用しません。
- AC IN端子**
AC入力端子です。付属のACコードを使用してご家庭のAC100Vコンセントと接続します。
- モード切替スイッチ**
本機の動作モードを切り替えるスイッチです。接続方法により、下記の通りスイッチを切り替えてください。
 - VARIABLE (スイッチ位置: 中央)
ステレオパワーアンプ(100W/8Ω x 2CH)として動作します。入力端子は●INPUT端子(VARIABLE)を使用します。フロントパネルの●レベル調整ツマミで入力信号のレベル調整が可能です。
- SPEAKER端子** ※極性に注意してください。
スピーカー出力端子です。スピーカーと接続します。
●モード切替スイッチで“FIXED”、“VARIABLE”選択時は、[RIGHT]と[LEFT]それぞれにスピーカーを接続します。
接続するスピーカーは、インピーダンスが4Ω~16Ωのものをご使用ください。
●モード切替スイッチで“MONO/BTL”選択時は、[RIGHT]、[LEFT]それぞれの外側の端子を使用してスピーカー1個を接続します。
接続するスピーカーは、インピーダンスが8Ω~16Ωのものをご使用ください。
詳しくは、【6 接続の方法】をご参照ください。
- モード切替スイッチ**
本機の動作モードを切り替えるスイッチです。接続方法により、下記の通りスイッチを切り替えてください。
 - VARIABLE (スイッチ位置: 中央)
ステレオパワーアンプ(100W/8Ω x 2CH)として動作します。入力端子は●INPUT端子(VARIABLE)を使用します。フロントパネルの●レベル調整ツマミで入力信号のレベル調整が可能です。

